**CERTIFICATE OF QUALITY**
カード
貼付位置

本カードがない場合は、
保証の対象外となります。

# 取扱説明書

保証書付

# *GENERATOR for Tire Warmer*

**G2000i**

タイヤウォーマー専用発電機

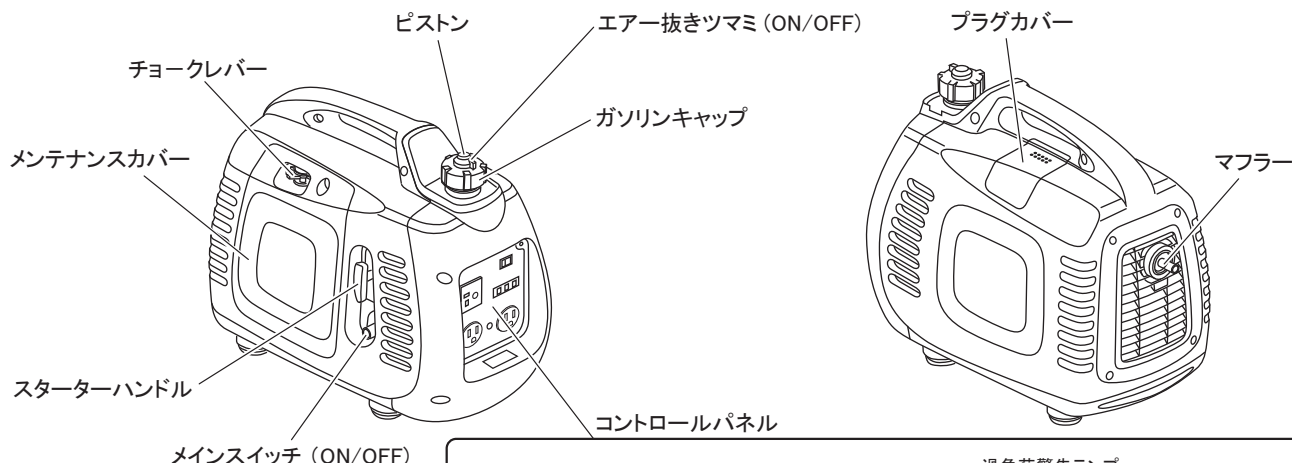
| ⚠ 注意 | 弊社タイヤウォーマー専用。<br>サーキットでの使用に限る。 |
|---|---|

弊社タイヤウォーマー以外の電気機器や
サーキット以外の場所でも使用できますが、
その場合ご使用になられる方の自己責任となります。

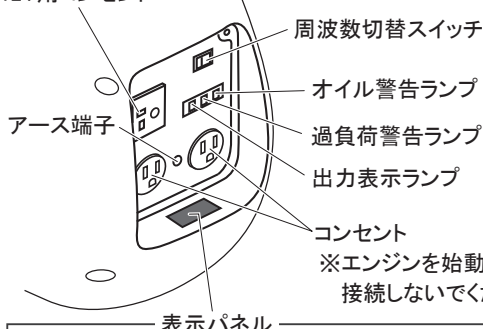
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き
内容を理解してから正しくお使い下さい。

## 品質保証書

本製品を正しくお使い頂き通常のご使用範囲で製造上の不具合が発生した場合は、お買い上げ日より
1年間または100時間使用いずれか早い方まで保証させていただきます。
下記の場合は保証の対象外となります。
・保証書の提示がない場合。
・CERTIFICATE OF QUALITYカードがない場合。
・販売店印と保証開始日の明記がない場合。
・外装の劣化、消耗部品等の劣化の場合。
・保守、点検、メンテナンスを怠った事が原因による不具合。
・機能上影響のない感覚的現象（音、振動、オイルのにじみ等）。
・業務用に使用した場合。
・改造を行った場合。
・弊社のタイヤウォーマー以外に使用した場合。
不具合が発生したときは送料元払いでお送りいただくか、直接お持込み下さい。
その他一切の実費、損害については保証いたしません。

| 保証期間 | 年　　月　　日より１年間（365日）<br>または１００時間使用　いずれか早い方まで |
|---|---|
| 販売店 | 印 |

販売元　株式会社クレバーライト　〒211-0053　神奈川県川崎市中原区上小田中2-6-22　TEL：044-751-3301

kd

# 各部の名称と使用上の注意

## ⚠ 警告

●本体を横や逆さにしないでください。また、長時間斜めに傾けないでください。
　燃料やオイルが漏れ故障や火災、中毒、思わぬ事故を引き起こす可能性があります。
●本体の運転は風通しの良いところで行ってください。室内、車内、トンネル、倉庫などや換気の悪い場所では使用しないでください。
　換気の悪い場所は、酸素不足と有害な一酸化炭素がたまってガス中毒の危険があります。
●排気ガス中には有害な成分が含まれています。ご使用になる方はもちろん、周辺の人や動植物などにも充分ご注意ください。
●燃料は非常に引火しやすく、気化した燃料は爆発を引き起こす恐れがあります。
　燃料補給の際は、必ずエンジンを停止し換気の良い場所でおこなってください。また、火気を近づけないでください。
●燃料はこぼさないように注意してください。こぼれた場合はきれいにふき取り、乾いてからエンジンを始動してください。
●本体は平らな固い場所へ置いて使用してください。凸凹していたり、柔らかい場所、傾斜地では使用しないでください。
●雨の中や水のかかる場所では使用しないでください。また、雨や水で濡れた状態で使用したり、濡れた手で操作しないでください。
●使用中は建物およびその他のものから本体を1m以上離してください。
●使用中や停止直後の本体はエンジンやマフラーなどが非常に熱くなっています。
　エンジン本体やマフラーなどに触れたり、物をのせないでください。
●使用中は本体を傾けたり移動しないでください。
●使用中に異常を感じたら直ちにエンジンを停止してください。
●本体から離れるときはエンジンを止め、使用機器のコンセントを外してください。
●本体を水洗いしないでください。
●点検やメンテナンスをするときは平坦な場所で、エンジンを停止し、誤ってエンジンが始動しないようにメインスイッチをOFFにし、
　点火プラグキャップを取外しておこなってください。
　エンジン停止直後はエンジン本体やマフラーなどの温度が高くなっています。各部が冷えてからおこなってください。

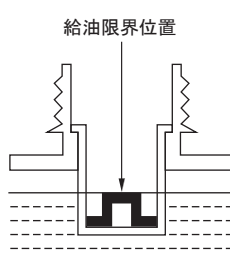
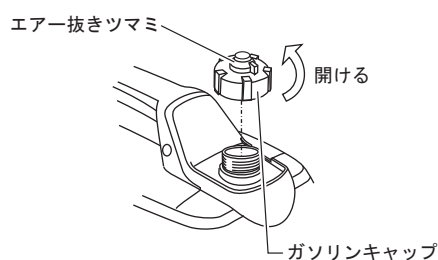
# 始動前の点検

始動前に必ず、毎回点検を行ってください。

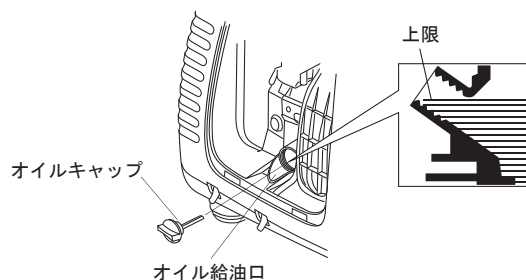
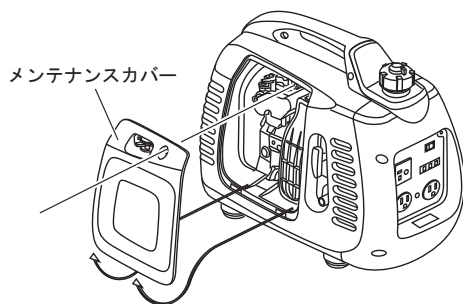
警告：点検は平坦な場所でエンジンを停止し、誤ってエンジンが始動しないようにメインスイッチをOFFにし、
点火プラグキャップを取外して行ってください。

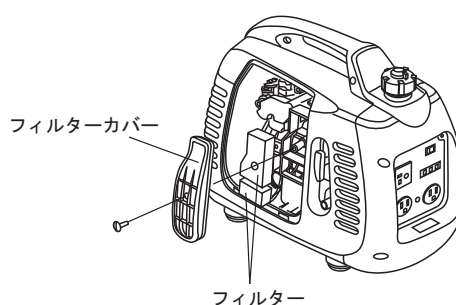
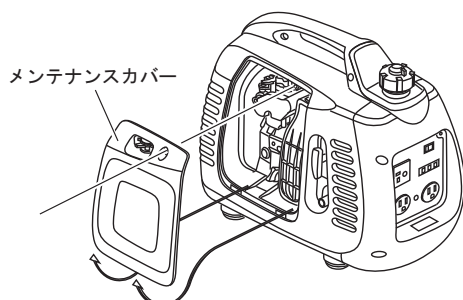
注意：エンジン停止直後は、エンジン本体やマフラーなどの温度や油温が高くなっています。
点検はエンジンが冷えてから行ってください。

■燃料（無鉛ガソリン）の点検

・ガソリンキャップの上部のエアー抜きツマミをONの位置にして、ガソリンタンクのエアーを抜きます。
・エアー抜き完了後にガソリンキャップを開けて燃料の残量を確認します。
・少ない場合は補給します。
　※タンク容量：3.5L、 使用燃料：自動車用レギュラーガソリン
・給油限界位置を超えないように補給してください。
・補給後、ガソリンキャップを確実に閉めてください。

■エンジンオイルの点検

・メンテナンスカバーのネジを外して、カバーを取り外します。
・オイルキャップを外し、オイル給油口の口元までオイルがあるか確認します。
・少ない場合はオイルを口元まで補給してください。
・オイルが汚れている場合は、オイル交換を行ってください。
　※使用オイル：４サイクル用ガソリンエンジンオイル、容量：0.4L

初回のエンジンオイル交換は、
５時間使用で交換してください。

■エアクリーナの点検

・メンテナンスカバーのネジを外して、カバーを取り外します。
・フィルターカバーを外します。
・フィルターの汚れを確認します。
・汚れのひどい場合は、フィルターの清掃をしてください。

# 発電機の始動方法

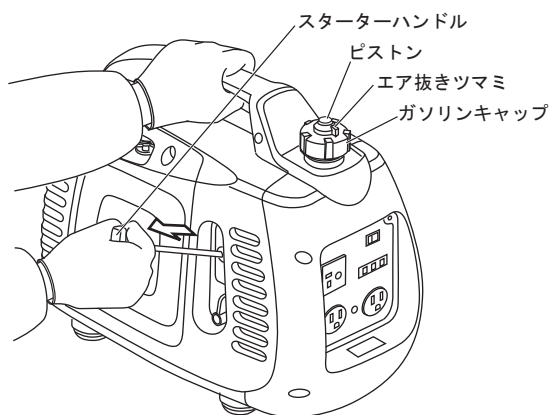
■始動前の周辺点検

□.風通しの良いところでおこなう。　□.室内、車内、トンネル、倉庫など換気の悪い場所は不可。
□.燃えやすいものや危険物、火気など不可。　□.建物およびその他のものから１m以上離す。
□.平らな固い場所へ置く。
□.凸凹や柔らかい場所に置かない。やむおえず使用する場合は、本体の下に板などを敷いて安定させる。
□.傾斜した状態は不可。　□.雨の中や水のかかる場所は不可。

■始動前の注意

・新規ご購入の１回目の始動は燃料装置に燃料を送るために１０回程度スターターハンドルを引く場合があります。
・発電機本体のコンセントに電気器具等を接続しない状態で行ってください。
・排気ガスは一酸化炭素など有害な成分を含んでおりますので、換気の悪い場所や風通しの悪い場所でエンジンを始動しないでください。
・発電機運転中および停止直後はエンジン本体・マフラー周辺は大変高温になっておりますので触れないようにしてください。

■始動方法

1.始動前の点検を行ってください。（ページ２参照）
2.エアー抜きツマミをONの位置にしてください。
3.メインスイッチをONの位置にしてください。
4.チョークレバーをStartの位置にしてください。
5.スターターハンドルを引いてエンジンを始動してください。
　※操作の際は手袋を着用してください。
　※スターターハンドルを戻すときは、ゆっくりと戻すようにしてください。手を離したり素早く戻すと故障やケガの原因となります。

プレッシャータイプ・ガソリンキャップの操作方法

初めて使用する際や、著しく気温が低く始動しにくい場合は下記の手順に従って操作してください。
燃料タンク内に圧力をかけ、強制的にキャブレター内へ燃料を送り込みます。

1. エア抜きツマミをOFFにする。
2. メインスイッチをONにする。
3. チョークレバーをStartの位置にする。
4. ガソリンキャップ上部のピストンを上方向へ引出し、3〜4回上下にストロークさせる。
5. スターターハンドルを引いてエンジンを始動させる。
6. 始動後、エア抜きツマミをONにする。

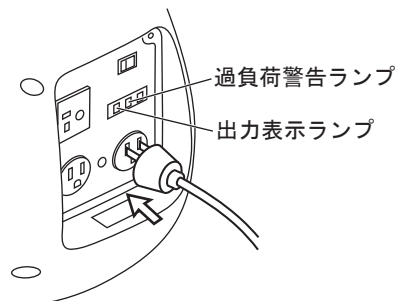
※１回の操作で始動しない場合は、上記操作を繰り返してください。
※始動後、エア抜きツマミがOFFのままだとエンジンは停止します。
※ピストンの上下ストローク回数が多すぎるとプラグかぶりの原因となります。

6.始動後しばらく暖機運転を行ってください。
7.チョークレバーを徐々にRunの位置に戻してください。

# 発電機の停止方法

1.電気器具のスイッチをOFFにしてください。
2.コンセントから電気器具のプラグを抜いてください。
3.メインスイッチをOFFの位置にしてください。エンジンが停止します。
4.エアー抜きツマミをOFFの位置にしてください。
※発電機を運搬するとき、保管および整備のときはエアー抜きツマミをOFFの位置にしてください。

## 電気器具の使用

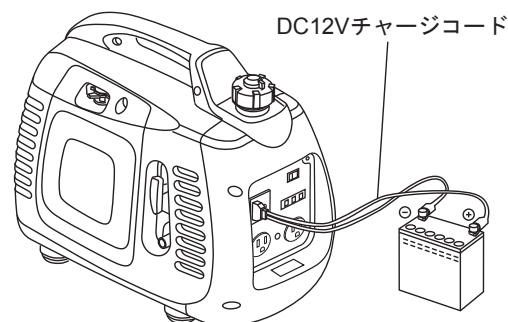
1.使用器具をアースして使用する場合は、発電機本体もアース端子を接続する。
2.周波数切替スイッチを使用器具の周波数に合わせせる。
3.発電機を始動する。
4.使用器具のスイッチが切れていることを確認し、100Ｖコンセントへ使用器具のプラグを差し込む。
注意：使用器具のスイッチが入っていると使用器具が急に作動し、思わぬケガや事故を起こす可能性があります。
5.使用器具のスイッチを入れる。
※正常運転でご使用の場合は、出力表示ランプ(OUT PUT)が点灯し続けます。
※過負荷運転や使用器具が異常を起こした場合は、出力表示ランプ(OUT PUT)が消え、過負荷警告ランプ(OVER LOAD)が点灯し電気が取り出せなくなります。このとき発電機は停止しませんので、メインスイッチをOFFにして発電機を停止してください。

【弊社タイヤウォーマーの場合】
周波数切替スイッチを下記にて合わせて使用してください。
12インチ：50Hz
17インチ：60Hz
※17インチを50Hzで使用すると過負荷運転になる場合があります。過負荷運転は、発電機の故障・損傷の原因となります。
※12インチを60Hzで使用すると過電流になる場合があり、タイヤウォーマー損傷の原因となります。

【その他の電気器具の場合】
弊社タイヤウォーマー以外にも使用できますが、ご使用になられる方の自己責任となります。
その場合、弊社では一切保証できません。あらかじめご了承ください。

交流電源の使用範囲（参考）
照明、テレビ、ラジオ、電熱機器等：100V1700Wまで
電動工具類：100V1300W程度まで
モーター類：100V800W程度まで
※使用器具の合計負荷が発電機の能力を超えた過負荷運転は発電機の故障・損傷の原因となります。
※精密機器・電子制御機器・パソコン等の中には、発電機からの電圧より安定した電圧供給を必要とするものがあります。
※電動工具類・モーター類の中には、上記範囲内でも起動電流が大きく使用できない場合があります。

## DC電源の使用（12Ｖバッテリ充電専用）

本製品は弊社タイヤウォーマー専用のため、本機能はご使用になられる方の自己責任となります。
弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。

12Ｖバッテリの充電以外には使用しないでください。
・付属のDC12Vチャージコードで電源が取り出せます。
・12V用コンセントに差し込んで使用してください。
※DC12V 6A
※ショートやスパークに充分注意してください。
・バッテリーの充電の際は、バッテリーの充電容量や充電時間を守ってください。
※充電時間は放電状態等によって異なります。

# メンテナンス

警告：メンテナンスは平坦な場所でエンジンを停止し、誤ってエンジンが始動しないようにメインスイッチをOFFにし、点火プラグキャップを取外して行ってください。

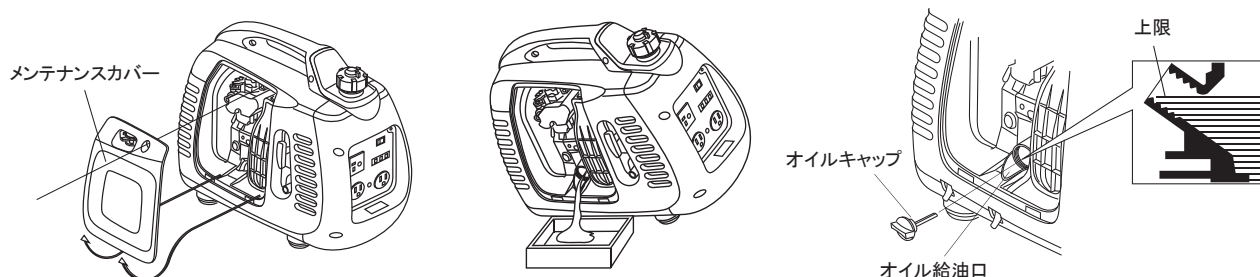
注意：エンジン停止直後は、エンジン本体やマフラーなどの温度や油温が高くなっています。メンテナンスはエンジンが冷えてから行ってください。

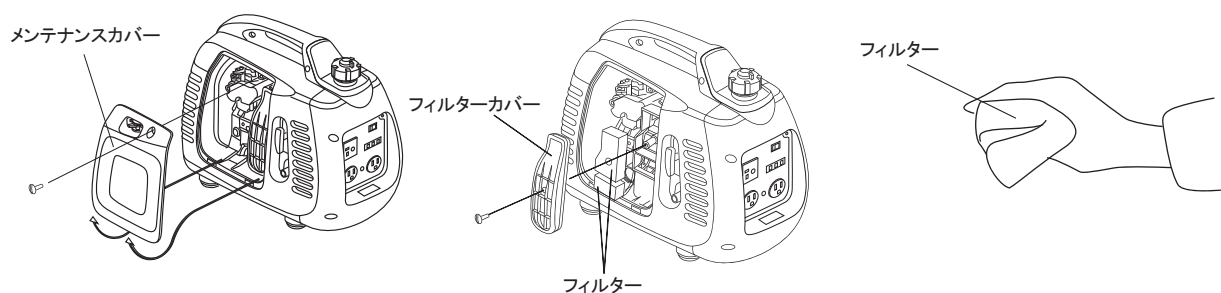
## ■メンテナンス時期の目安

初回のエンジンオイル交換は、５時間使用で交換してください。

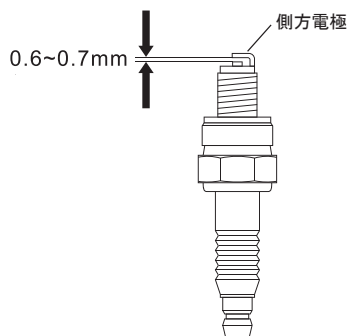
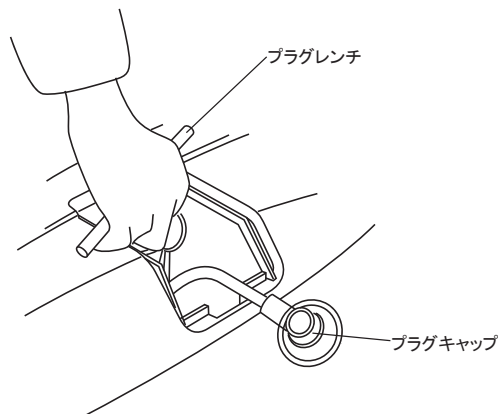
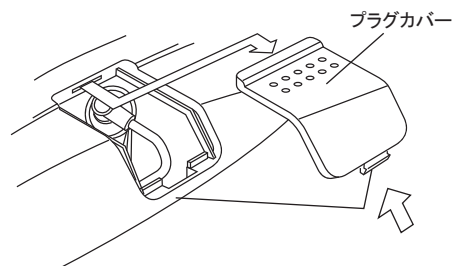
| 項目＼時期 | | 毎回 | 1ヶ月目<br>または<br>10時間使用 | ３ヶ月ごと<br>または<br>20時間使用 | 6ヶ月ごと<br>または<br>40時間使用 | １年ごと<br>または<br>60時間使用 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| エンジンオイル | 点検 | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| | 交換 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| エアフィルタ | 点検 | ○ | | | | ○ |
| | 清掃 | | | ○ | | ○ |
| 点火プラグ | 清掃／調整 | | | ○ | ○ | ○ |
| | 交換 | | | | ○ | ○ |

## ■エンジンオイル交換

1. メンテナンスカバーを取外す。
2. オイルキャップを外し、本機を傾けてオイルを抜く。
3. 新しいエンジンオイルをオイル給油口の口元まで注入する。
4. オイルキャップを確実に締め付ける。
5. メンテナンスカバーを取付ける。

## ■エアクリーナー（フィルター）の清掃

1. メンテナンスカバーを取外す。
2. フィルターカバーを外す。
3. フィルターを取外す。
4. フィルターを洗い油で洗浄し、固くしぼってからエンジンオイルに浸し、固くしぼる。
5. フィルター、フィルターカバー、メンテナンスカバーを取付ける。

## ■スパークプラグの清掃／調整

1. プラグカバーを取外す。
2. プラグキャップを取外す。
3. プラグレンチでスパークプラグを取外す。
4. スパークプラグをプラグクリーナ等で清掃する。
5. 側方電極の火花すき間を、下記寸法に調整する。
6. スパークプラグ、プラグキャップ、プラグカバーを取付ける。

適合プラグ ： CR7HSA（NGK） 相当

## ■長期間使用しない場合

次回の使用が長期間（3ヶ月以上）になる場合は下記の作業を行ってください。

1.燃料タンクよりガソリンを抜く。

2.キャブレターのドレンスクリューを緩めてキャブレターのガソリンを抜く。

3.キャブレターのガソリンを抜いた後、ドレンスクリューを締め付ける。

※燃料がこぼれた場合は速やかに拭き取ってください。

※キャブレターに古いガソリンが残った状態で長期間置くと、キャブレター内の
ガソリンが劣化し燃料系統が詰まりエンジン始動ができない状態になります。

※保管は室内で湿気が少なく風通しの良い場所に保管してください。

※上記作業を怠って再始動できない場合は保障の対象外となります。

## 仕様 ****************************************

| | |
|---|---|
| モデル／品番 | ZiiXタイヤウォーマー専用発電機　G2000i |
| サイズ | 約555x305x460mm |
| 乾燥重量 | 約26.5kg |
| エンジン | 4ストロークガソリンエンジン |
| 圧縮比 | 8.8：1 |
| 回転数 | 4300rpm |
| 冷却 | 強制空冷方式 |
| 点火方式 | トランジスタ方式 |
| 燃料 | 無鉛レギュラーガソリン |
| 燃料容量 | 3.5L |
| オイル容量 | 0.4L |
| スパークプラグ | CR7HSA （NGK） 相当 |
| 騒音レベル | 約59~64ｄB（7m地点計測値） |
| 周波数 | 50Hz/60Hz切替方式 |
| 定格出力 | 100V-1700W（MaxPower 1900W） |

※本製品の仕様は予告なく変更する場合があります。